

2025年3月19日

4月からの短期入所見合わせについてのFAQ

横浜療育医療センター
センター長 甲斐 純夫

当センターの短期入所事業の運営については、皆様方には多大なご心配とご不安、そしてご迷惑をおかけしていることをお詫び申し上げます。

また、本件の案内に関しましても、4月申し込み直前の1月末日となったことや、ホームページ、院内掲示、通所ご利用者へのご連絡で、短期入所をご利用される全ての皆様に対し不徹底であったこと、深く反省し心よりお詫び申し上げます。

この度の短期入所見合わせについて、2月25日に開催した保護者説明会ならびにセンターに寄せられましたご質問に関して回答いたします。

1 短期入所見合わせに至った経緯について

2019年度から恒常的な職員不足のなかで、短期入所の受け入れ数は、2019年11月、2021年2月、11月、2022年12月、2024年1月の5度に渡り、稼働ベッド数を16床から4床程度に段階的に縮小して短期入所の運営を維持してまいりました。

短期入所では、個別性の高い対応や医療ケアなど繊細かつ丁寧な看護支援が必要であり、特に夜間に十分な職員体制の確保が困難となる中で、2025年4月より皆様に安心安全な短期入所を提供できないと判断いたしました。

1月31日に横浜市へ状況を報告し、4月の短期入所の申し込みが開始される2月1日前にご案内をさせていただきました。

2 今後の再開について

短期入所の再開に向けては、運営体制（受け入れる棟や職員配置など）の検討を行います。

また、新たに採用される職員が一定の業務習熟に応じて夜勤勤務が可能となることや、職員充足の状況をふまえて、早ければ3か月程度の7月頃から段階的な再開を目指しています。

3 緊急時での短期入所の利用について

現時点では4月からのご利用は困難です。しかしながら、ご事情などを斟酌し、センターの状況を考慮して可能な限りで入所受け入れや、他施設のご案内など対応に取り組ませていただきます。

現在、レスパイト入院のできる他医療機関との連携調整等実施しておりますが、大変恐縮ですが、関係機関やメディカルショートステイのご利用も検討をお願いいたします。

お困りの際には、従来通り当センターの医療福祉相談室までご連絡ください。

4 同法人横浜医療福祉センター港南（以下、港南という）の短期入所利用について

港南でも短期入所の運営は職員不足などの共通の課題のなか、稼働ベッド数は12床程度で運営しています。

すでに港南で短期入所をご利用できる方は、これまでと同様にお申し込みいただき調整させていただきます。

新規でご利用を希望する方は、港南に申し込みが必要となります。すでに多くの方が待機しているため、ご利用するまでは2年程度かかる状況です。

ご希望をされる方は、港南の医療福祉相談室までご確認ください。

5 泊なし短期入所の利用について

日中のみのお預かりが出来るように前向きに検討しております。実施概要が決まりましたら、ホームページ掲載や通所などで広く周知いたします。

6 通所や訪問看護えーるの影響について

現時点では、通所への影響はありません。

また、訪問看護ステーションえーるは継続しております。ただし、訪問日時の調整をさせていただきますことがあります。ご協力よろしく願いたします。

7 今回の案内など周知について

急なご案内や周知が十分でなくご迷惑おかけいたしました。

今回の案内も含めて、現在のホームページの掲載、院内掲示、通所ご利用者への配布に加え、短期入所ご利用から3年以内の方には原則ご郵送させていただきます。

今後は、短期入所申し込みを使用したメールアドレスで、ご案内させていただくことがあります。ご了承ください。

短期入所等に関するご連絡先

横浜療育医療センター 医療福祉相談室 電話 045-352-6891（直通）

横浜医療福祉センター港南 医療福祉相談室 電話 045-830-5762（直通）

※共に月～金 9：00～17：00（祝祭日・年末年始を除く）

横浜療育医療センターホームページ

<https://jyuuairyuikukai.or.jp/yokoryo>

